

# まちの話題



## 観光ボランティアガイドの会が発足

4月21日(土)、「町観光ボランティアガイドの会」の発足式が開催されました。会のメンバーには、昨年度、町を訪れる観光客を暖かく迎え入れ、おもてなしをするため開催した「観光ボランティアガイド養成講座」を受講した22人が登録されています。

発足式では、ユニフォームの引き渡しが行われ、大橋孝町長は「町の魅力をより一層広め、歴史や自然を楽しみにお越しいただいた人に満足していただけるような案内をお願いします」と述べました。



ユニフォームを受け取るボランティアガイドの皆さん



記念品を笑顔で受け取る中園さん(中央)

## 入館者400万人達成

4月22日(日)、養老温泉ゆせんの里で入館者400万人達成を記念し、記念品贈呈のイベントが開催されました。

400万人目となったのが、名古屋市からお越しの中園重幸さん。中園さんは、「ゆせんの里の温泉は、質が良くとても気に入っていて、月に1回ほど来ている。まさか自分たちが400万人目となるとは夢にも思わなかった」と驚きを隠せない様子で語りました。

## 平成30年度 町スポーツ少年団結団式・三世代スポーツ交流会

町スポーツ少年団結団式が開催され、団員389人が一堂に会し、5人の団員が日本スポーツ少年団団員綱領を吉田太郎本部長の前で高らかに宣誓しました。

結団式の後には、町スポーツ連盟加盟団体やスポーツリーダーバンク登録者に協力いただき、バルシューレ・ペタンク・グラウンドゴルフの三種目の軽スポーツ体験交流会を実施しました。

体験交流会では、スポーツ少年団員に限らず、未就学児からシニア世代と一緒に、スポーツを楽しみました。今後も、世代の枠を超え、地域に根付いたスポーツ少年団活動を目指します。



高らかに宣誓をする団員の皆さん